

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービスてんとうむし				公表日	令和 8年 3月 13日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0	・最初はせまいようにも感じたが 過ごしてみると適切であると思う。 ・曜日によっては、個室で使いたい時もある為、活動場所を分ける事で多少解消出来ている。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	0	・マンツーマンでついたほうがいい利用者さんがいる場合は手厚く配置している。 ・利用者様の状態に合わせて活動を分け、そのペアをうまく分ける事で今の人数配置でも適切だと思う。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	0	・子どもたちと一緒に部屋の名前や用途を考えたと為、理解がしやすいようだった。 ・不明な所は敢えて職員に聞いている。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0	・整理整頓は心がけている。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0	・カームダウンできる部屋が大部屋の他に二つある為、その時々で使い分けをしている。 ・個別の部屋、カームダウン室を用意しており、必要に応じて使用している。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6	0	・日々振り返りは行なっている。 ・定期的に会議を行なっている。 ・日々の引き継ぎや、会議等で振り返り等出来ている。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	・半年に1回のモニタリングを実施し、その後で他の職員にも支援について周知を行っている。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	・会議等でさまざまな意見を出し合い改善に繋げることができていた。 ・会議時に意見交換をしている。 ・会議や、日々の話し合いで改善出来ている。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6	0	・今後、予定されている。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	・毎年、研修が行われている。		
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0			

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
適切な支援の提供	12 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0	・保護者の方からの情報をもとに作成できている。日々困ったことなどがないか送迎時などに聞いたりしている。 ・職員同士の情報交換を行っている。 ・事前に調査票や聞き取りを行う事でニーズを反映し、ひとりひとりに合った計画を作成出来ているかの会議も実施している。	
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	・担当や責任者だけでなくとうむしの職員からの意見を取り入れ、作成している。 ・会議を開き、その子に合った計画か検討出来ている。	
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0	・共有されている。 ・担当より、支援について伝える事で計画に沿った支援が実施出来ている。	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	1	・記録を取り、行動分析、改善策を検討している。	
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0		
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0	・わからないところなどは相談しながら進めることができた。 ・職員間で活動やメンバーについて検討し、またその時の状況に応じて対応している。	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	・日々の様子を観察し変更が必要な場合は見直しは行なっている。 ・特に長期休暇などは活動内容が重複しないように紙に書いて計画を立て実施している。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	・職員同士の情報交換を行っている。 ・その日の利用者様の状態や、全体の様子、活動の内容に合わせて個別と集団とうまく組み合わせが出来ている。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	・開始前にもだが、支援後にも振り返りをおこなうようにしている。 ・前日や当日の朝にその日の流れ、配置を確認している。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	0	・その日のうちに必ずできるわけではないが、課題が発生した時には支援を振り返り、改善策を話し合っている。 ・振り返りは日々行なっている。その場にいなかった職員にも伝え、共通理解を図るよう心がけている。	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	・日々記録をとるなかで改善点が 必要な場合は見直しをしている。 ・振り返りの為、日誌を詳しく記載し、記録に残している。	
	23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	・職員同士の情報交換を行っている。 ・半年に1回実施している。	
	24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	6	0		
	25 こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0	・自己決定や主体性を大事にしている。自分の想いを伝えたり意見を言える場を設ける為、週に数回こどもたちが主体となった帰りの会を実施している。 ・活動等にも利用者様の意見を取り入れている。また、帰りの会も利用者様に行なってもらう日を設定している。	
関係機関や保護者との連携	26 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0		
	27 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	0		
	28 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	0	・送迎の際にセンターでの様子をお伝えしたり、学校での様子を聞くように努めている。 ・送迎時に毎回、引き継ぎを行っている。 ・保護者様を介して行う場合と、直接学校の先生と行う場合があり、その前には一度別の職員にも相談をしている。	
	29 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	0	・以前の担当者から情報を伺っている。	
	30 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	3	・対象者がいない。(2名) ・小学校(基本的には低学年)の為、今の所実施していない。必要な場合が出てくれば、情報提供を行う。	
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6	0		
	32 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	4	2	・クリスマスに山内デイとの交流を設けた。子どもたちもとても楽しそうであった。	・今のところはない。 ●事業所のお子様は地域の小学校在籍で、放課後児童クラブ等との併用をされている方もいる為、現在の所必要性を感じていない。
33 (自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。	4	2		・私は参加していない。 ●法人内の他の事業所の職員が参加しており、必要に応じて情報提供を行っている。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	・送迎時や電話で日々の様子を伝えている。 ・送迎時や電話にて情報共有し、共通理解をするよう努力している。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	1	・児童発達支援センターで行なっている。（てんとうむしの保護者様にも案内をしている。）	
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	・利用者様や保護者様の意見を第一に取り入れ、助言が必要な際はお伝えしている。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0	・得ている。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	・相談があった際やいつもと違う様子が見られた場合には連絡をし、お話を聞いている。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3	3	・保護者向けの活動報告会は実施。 ・3月に活動報告会を予定している。 ・保護者会はない。活動報告会は実施予定となっている。	●活動報告会の中で保護者同士が交流できる機会を検討する。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	・職員みんなで周知し、改善に努めている。 ・何かあった場合は上司に相談し、早期に解決出来ている。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	0		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	・とても注意している。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	4	・地域の住民の方を招待する行事を今年度は行っていませんので今後検討していきたいと思っています。	●地域住民を招待するのは難しい為、活動の中で地域の行事に参加するなどの機会を検討する。
非常時	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	・訓練はその都度実施し、改善点などがあれば職員で話し合いを行っている。	・保護者様へは周知していない。 ●訓練時の様子は、ホームページ等でお知らせするようにしている。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	0	・ホワイトボードに掲示し、いつでも確認できるようにしてある。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0	・おやつ時や長期休みの給食の際には確認を行っている。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
時 等 の 対 応	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0		
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	0		